

# おもしろ

第77号

令和4年3月 発行

発行者 近文地区社会福祉協議会  
編集責任者 久井俊秋  
印刷 谷川印刷株式会社

この機関紙  
「おもしろ77号」は、  
赤い羽根共同募金の  
配分を受けて発行し  
ています。

## 令和3年度コロナ感染影響による 活動状況と予算について

令和三年度機関紙

『おもしろ』

発刊について

会長 久井俊秋



例年と比較し今年の旭川市は降雪量は割合少なく何かしら過ごしやすいうな気がする今日この頃ではあります。しかしながらコロナの発生率は高く三桁の続く日々が連日であり、油断のできない日が続いております。

さて、前述のことから今年も三月末には例年発刊しております機関紙『おもしろ』を今年も皆様のお手許へ配布すべく作業を二月上旬より開始しました。今年も例年より少々内容を募集し、役員以外の方々の声を募集し、今後の近文地区社会福祉協議会の運営等に役立たせたいものと考え各層の方々にご依頼申し上げます。ご感想等を掲載させていただきます。近文地区の住民各位にはこの機関紙をお読みになり、何かご意見やご感想があればお聞かせいただき、更に地区福祉のためにご支援とご協力を戴ければとお願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

「市民活動」と「コロナ」

近文西地区市民委員会

会長 千野

耕

第六期の新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。この二年間は、西地区市民委員会の活動はほとんどが中止となりました。特に、オミクロン株の流行が拡大したからは、感染力が強力で毎日多くの感染者が出ています。重症者率の高い高齢者が運営の中心となっている市民委員会や福祉協議会の活動は、中止せざるを得ませんでした。市民活動の二本の柱である私達の活動は、一部ではありますが感染対策をしっかりと実施して参ります。皆様の協力ご理解をお願い致します。今、大切なことは、コロナ感染症に打ち勝つことはもちろん、私達一人一人が健康に過ごすことです。必ず自由に活動に活動できる日がやってくる。その日のために日々英知を働かせて健康維持に努めましょう。私達の充実した生活が再開されることを願って！

「収集ボランティア」

近文東地区市民委員会

女性部長 戸沢 ゆかり

令和三年十月十八日、アートホテルで開催された「社会福祉協議会創立七十周年式典」において、「労力的援助」として、近文東地区市民委員会女性部が表彰されました。大変喜ばしいことである。

女性部の通年事業として「収集ボランティア」は、各家庭から、タオル、ベルマーク、使用済み切手、また、近年は介護用品も収集し、ボランティアセンターの愛情報銀行に納めます。そして必要とする物品は、近隣の施設に寄贈します。平成六年（一九九四年）、タオル一本から始まったこの活動も、今はタオル六

百本程集まる様になりました。皆様のご理解とご協力のおかげで表彰されましたことに感謝致します。このご時世、気持ちが悪くなることもあります。晴れやかな気持ちで、これを励みに活動を続けて行こうと考えております。

(福)旭川市社会福祉協議会

地域共生課 地域福祉事業担当

正木 大良

近文地区の皆様におかれましては、日頃より地域福祉の推進にご尽力させていただきますことに対しまして、敬意を表します。また、本会の事業推進につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私事ではありますが、令和元年10月1日に旭川市社会福祉協議会に入職して以降、地域福祉事業を担当しております。近文地区をはじめとする皆さんの地域の皆様のご協力をいただき、職務に邁進しております。

さて、今年度の地域福祉活動は、コロナ禍という大変な時期ではありましたが、近文地区におかれましては、感染対策を講じた上での、安心見守り活動やサロン再開に向けた取組等、さまざまな活動を行っていただきました。私も地区社協役員会や料理教室に参加させていただきました。地域の方々の笑顔や優しさに触れ、地域活動の大切さを再確認することができました。こういった取組や活動を継続して行っていたらいいこと、コロナ禍でも安心して暮らせる地域となつていっていると感じています。

今後も近文地区の皆様と共に、地域福祉の推進により一層努めて参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

## 民生委員・児童委員は 地域を支える身近な相談相手です。 お一人で悩まずご相談下さい。

旭川市には高齢者や一般市民向けの生活支援事業があります。私たちは専門家ではありませんが各機関と連携してお世話いたします。民生委員・児童委員ならびに主任児童委員は民生委員法により守秘義務が課せられており、相談内容や個人情報を守り、個々の人格を尊重します。

### こんなことやっています

- 見守り(民生委員として)活動 …………… 一人暮らし高齢者など必要に応じて見守りをおこなっています。
- うぶ声の贈りもの …………… 赤ちゃん誕生を祝い、主任児童委員が絵本を届けています。
- 屋根雪下ろし、住宅前道路除雪…………… 高齢者、障がいのある方など自分や家族での雪下ろし、除雪が困難な世帯を対象とした補助事業の申請を支援します。
- ホットライン119 …………… 自宅での火災、急病など簡単な操作で速やかに連絡可能な機器貸与の申請を支援します。
- 社会福祉資金貸付事業 …………… 低所得者や高齢者、障がいがある人、学資が必要な方を対象とした生活福祉資金貸付事業の紹介をします。
- その他、各種証明事務(保育所、放課後児童クラブ等など)・配布活動(いきいき長寿・保護手帳等など)

## 近文・川端地区民生児童委員協議会(担当区域) 令和4年2月15日現在

| 委員名   | 〒        | 住 所                  | 電話番号          | 担 当 区 域                    |
|-------|----------|----------------------|---------------|----------------------------|
| 浅田あや子 | 070-0816 | 旭川市川端町6条9丁目2番16号     | 54-0840       | 旭西町内会の一部                   |
| 村田 信子 | 070-0821 | 旭川市近文町12丁目2688番地の17  | 53-0429       | 旭西町内会の一部、近文旭朋町内会           |
| 久保 幸子 | 070-0824 | 旭川市錦町13丁目2949番地      | 52-9359       | 錦町町内会                      |
| 佐藤 康子 | 070-0823 | 旭川市緑町13丁目3019番の27    | 51-7417       | 東近文町内会                     |
| 佐藤 正志 | 070-0823 | 旭川市緑町16丁目3010番地の49   | 54-4860       | 緑会町内会                      |
| 菅 昌徳  | 070-0821 | 旭川市近文町13丁目35番地       | 46-7880       | 遊陽野町内会、新近文町内会、セラコーポ町内会     |
| 畑山 弘  | 070-0824 | 旭川市錦町16丁目2983番地の6    | 51-6037       | 錦緑町内会                      |
| 碓井 洋子 | 070-0824 | 旭川市錦町16丁目2660番地の2    | 53-7479       | 錦西町内会                      |
| 高花 敏男 | 070-0824 | 旭川市錦町19丁目2150番地の67   | 51-5971       | 錦栄町内会、錦緑西町内会               |
| 小坂真知子 | 070-0823 | 旭川市緑町19丁目2879番地      | 52-9712       | 近文親交町内会、新緑町内会              |
| 白崎小百合 | 070-0824 | 旭川市錦町20丁目2166番地の40   | 52-6861       | 東栄錦町町内会、ホクレン敷地             |
| 山本 秀勝 | 070-0823 | 旭川市緑町21丁目2758番地の2    | 54-0433       | 近文中央町内会                    |
| 西郷 靖子 | 070-0824 | 旭川市錦町24丁目2175番地の142  | 52-9447       | 旭錦緑町内会、緑町公住                |
| 宮崎八重子 | 070-0823 | 旭川市緑町23丁目2196番地の188  | 54-5872       | みどり町内会                     |
| 成田 玲子 | 070-0821 | 旭川市近文町25丁目847 華城ハイツ  | 080-6073-4361 | 西近文中和町内会、西近文新生町内会          |
| 長内 啓  | 070-0821 | 旭川市近文町25丁目1177番地の171 | 54-6838       | 西近文新栄町内会                   |
| 欠 員   | ……………    | ……………                | ……………         | 旭岡静望町内会                    |
| 廣瀬 裕司 | 070-0822 | 旭川市旭岡6丁目7番地の3        | 55-0991       | 旭ヶ丘町内会・旭岡5・6丁目町内会・旭岡6丁目町内会 |
| 下村 晴美 | 070-0824 | 旭川市錦町23丁目2162番地の223  | 52-7303       | 主任児童委員                     |

## 地域に暮らす一人として、民生委員・児童委員として

10数年前民生委員・児童委員を引き受けました。引き受けに当たり、「無理のない範囲で構いません」と伝えられたので、特に気負いはありませんでした。

民生委員・児童委員は、権限を持っていると誤解されがちですが実際は何もなく、一般の皆様と変わりません。

私達の役目は、同じ地域に暮らす住民の一人として、困っている方を相談機関などにつなぐことです。

委員にも仕事や家庭がありますから、活動に充てられる時間は人により違います。でも、私はそれで良いと思っています。それぞれの委員ができる範囲で、時

間と労力を持ち寄れば、きっと地域を支える大きな力となり、安全で住み良いまちづくりにつながっていきます。

地域の皆さんが明るい未来が描けるように、皆さんの力を貸していただけると幸いです。

今年は3年に一度の民生委員・児童委員の一斉改選の年に当たっております。機会がありましたら引き受けてください。



近文・川端地区民生児童委員協議会  
会長 畑山 弘

# 地域活動紹介

## 町内会活動及び社会福祉に 関する取り組みについて

錦縁西町内会

会長 安藤 信 幸

私が町内会に居住したのは、昭和53年、今年で44年目になります。

私が会長を引き受けて一年が経過しようとしています。コロナ禍で町内会の行事を実施出来ない状況が続いてあります。一日も早くコロナ禍が終息し正常な活動が出来る事を願っております。

社会福祉に関する取り組みについては福祉部3名による月1回一人暮らしの高齢者宅への訪問見守り、町内会役員10名による子供達の見守り「近文あい運動」を取り組んであります。

私達が子供の頃は二世帯・三世帯同居は普通でしたが、核家族化で同居する事も少なくなり老夫婦及び独居高齢者宅が増えているのが現状です。各人のプライバシーを尊重しながら、町内会としても「向こう三軒両隣り」を基本の集合体として、何でも話せる、相談出来る雰囲気づくりが最も大切な事ではないでしょうか。日頃からご近所との良好な関係を築く事も大切で目配り・気配り・思いやりを忘れず日々過ごしていききたいと思っております。

## ボランティア雑感

近文西地区東栄錦町町内会

会長 佐々木 宏

近文地区社協は、旭川市社会福祉協議会の地域組織として住民に一番近いところで福祉活動に取り組んでいる組

織です。町内会は、その構成団体のひとつになります。

町内会は、地区社協の事業を受けて仕事を進めます。この時、一定のボランティアを確保しなければならぬ場面が出てきます。(例えば高齢者や児童の見守り活動)

しかし、近年、ボランティアをめぐって、課題が出てきています。それは、参加してくださる方が少なくなっているという事です。

これは、事業展開にとって、隘路となってきています。住民の皆様には、現状をご理解の上、積極的な参加をお願い申し上げます。また、地区社協や町内会は、ボランティアを安易に頼ることのないよう事業の検証を試みることも必要かと思っております。

## 高齢化社会に向かって 地域として

はるかぜ老人クラブ

吉田 敬子

私が、この地域に居住して、47年になり、今はすっかり地域・町内と溶け込み、生活をして居ります。が、明治生まれから令和生まれまでの人々と繋がりがからの今日です。この物の豊かな時代、食べ物も食べ切れずに捨てる時代です。でも一人暮らしの方の訪問をしながら色々な方と話をする機会があり、誰もが病院通いをして居りそんな中に昔を思い出します。栄養失調と診断された方が居ります。社協でも子供の見守り、一人暮らしの訪問、又はお土産持参、サロン活動と心温まる事業もやって居ります。老々ながら迷惑すぎない踏み込んだ考え方の事業がないでしょうかと思っております。最後にオサカナスキヤネを心掛けて健康に気を付けませんか。

才 お茶 渋み成分のカテキンが中性脂肪やコレステロール値を下げます。

サ 魚 DHAやEPAなどの不飽和脂肪酸が血流を良くする。

力 海藻 水溶性食物繊維や中性脂肪酸が吸着して排出してくれる。

ナ 納豆 納豆特有のナットウキナーゼが役立ちます。

ス 酢 酢や梅のクエン酸が赤血球を柔軟にして血流を良くする。

キ きのこ きこの特有のβグルカンが血糖値を下げます。

ヤ 野菜 ビタミンやミネラルの食物繊維が血流を健やかにする。

ネ ネギ 香り成分アリシンが血栓予防に役立ちます。

## 社会情勢とその対応について

近文・川端地区民生委員、  
東栄錦町町内会

福祉部長 白崎 小百合

近年高齢化が進み、わが町内会においても75歳以上の占める割合が全戸数の半数以上という現実があります。その一方で若い世代の町内会離れが進んでいます。一歩外に出れば見知らぬ人はいなくなつたご近所間の関わりも現在は消失し、近所の子供にも気軽に話しかけられない状況になりつつあります。核家族化や希薄な人間関係、個人情報に阻まれ、隣人がどんな人なのかわからないという事も少なくありません。この様な状況の中、困っている方を見つつけ支援に繋げるということは容易ではありません。悲惨な報道を見るたびに何か手立てはなかったのか、声

を上げる事はできなかったのかと考えさせられます。誰かに相談してもどうにもならないと悩み、相談する事さえ考えなかつた方もいたかもしれません。身近な民生委員だから話せる事、あると思います。当町内会では役員同士コミュニケーションを密に取り顔の見える関係作りを努めています。困っている方、困っている方を存じの方、どんな事でも良いです。お声がけ下さい。

## 社会福祉における町内会活動

近文中央町内会コーディネーター

福祉部長 細川 法子

先日、社会福祉協議会の「安心見守り事業」に関する講座を受講させていただきました。機会があり、改めて地域の身近な人たちの支えあいの重要性について考えさせられたところです。

コロナ感染予防のため、ほとんどの町内会行事が中止となっております。この未曾有の自粛生活がいつまで続くのか分かりませんが、地域・町内のつながりが途絶えないように、それぞれ出来ることを工夫して行っていくことが大切だと感じました。

現在は、町内会・福祉事業の一環として、必要な方への見守り活動を行っています。私個人としては、日常生活の中であいさつを大切にして地域の安心・安全に少しでも貢献出来たらと思っております。

又、日頃、登下校時に近文あい運動等で子供たちの安全を見守って下さっている方々、地域に住む保護者としてこの場をお借りして感謝申し上げます。

来年度は、感染症を気にすることなく、賑やかな地域・町内会活動が出来ることを願っています。

この広報誌「おもいやり」は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

## ●令和3年度近文地区社協 主な活動のあゆみ●

| 令和3年  | 活動名                           |
|-------|-------------------------------|
| 4.8   | 近文あい運動 担い手用ジャケット配布            |
| 4.22  | 第1回旭川市社会福祉協議会 会長・事務局長会議       |
| 5.9   | 三役会(前期理事会=総会)                 |
| 5.15  | 第1回役員会(前期理事会=総会)              |
| 5.20  | 前期理事会(総会)資料印刷 (~23日配布)        |
| 9.30  | 後期見守り活動記録票発送                  |
| 10.9  | 赤い羽根街頭共同募金(川端ウエスタン入口)         |
| 10.18 | 旭川市社協創立七十周年/旭川市共同募金発足75年記念    |
| 10.20 | 第2回役員会(後期理事会)                 |
| 10.27 | 地域コーディネーター養成講座(市社協主催)         |
| 11.15 | 後期理事会資料配布                     |
| 11.21 | ボランティア研修(市社協主催)               |
| 11.25 | 令和3年度近文社協後期理事会(生活館)           |
| 12月下旬 | あい運動担い手、見守り対象者・担い手 旭川市指定ゴミ袋配布 |
| 令和4年  |                               |
| 2.28  | 第2回旭川市社会福祉協議会 会長・事務局長会議       |
| 3.16  | 第3回役員会(広報誌「おもいやり」)            |
| 3月下旬  | 広報誌「おもいやり」配布                  |
|       | 令和4年度前期見守り活動記録票発送             |

## ●令和3年度住民会費納入状況●

| 【近文東】                    |       |         | 【近文西】   |       |         |
|--------------------------|-------|---------|---------|-------|---------|
|                          | 世帯数   | 金額      |         | 世帯数   | 金額      |
| 旭西                       | 356   | 53,400  | 旭岡6丁目   | 82    | 12,300  |
| 東近文                      | 260   | 39,000  | 旭岡5.6丁目 | 63    | 9,450   |
| 錦町                       | 140   | 21,000  | 旭ヶ丘     | 135   | 20,250  |
| 緑会                       | 177   | 26,550  | 静望      | 226   | 33,900  |
| 錦西                       | 100   | 15,000  | 新栄      | 150   | 22,500  |
| 近文中央                     | 150   | 22,500  | 新生      | 47    | 7,050   |
| 近文親交                     | 100   | 15,000  | 中和      | 76    | 11,400  |
| 錦緑                       | 99    | 14,850  | みどり     | 124   | 18,600  |
| 錦緑西                      | 95    | 14,250  | 緑町公住    | 84    | 12,600  |
| 錦栄                       | 44    | 6,600   | 旭錦緑     | 85    | 12,750  |
| 遊陽野                      | 76    | 11,400  | ホクレン緑町  | 18    | 2,700   |
| 新緑                       | 42    | 6,300   | 東栄錦町    | 300   | 45,000  |
| 近文旭朋                     | 20    | 3,000   |         |       |         |
| 合計                       | 1,659 | 248,850 | 合計      | 1,390 | 208,500 |
| 総計 世帯数 3,049 金額 457,350円 |       |         |         |       |         |

## ふれあいサロン事業等

### 健康サロン

何時までも健康で年を重ねたいと誰もが願っているのですが(ピン、コロナ)身体は少しずつ衰えてきます。

私達健康サロンでは、いきいき自分らしくいられるために、ストレッチ(肩や肩甲骨の動きを良くし不整地での歩行安定、転倒防止、腰痛、膝痛予防などなど)。筋トレ(肩こり予防。腕を上げる生活動作がスムーズに自宅のお風呂に自分らしく入る。歩行や段差昇降が安定など、バランス改善(転びづらくなり歩行が安定。高所の物取りや洗濯物干しがしやすくなる。肛門を絞めて尿漏れ予防も)。

各々の運動を **あかるくなかよくだのしくいきいき**と **いこう**をスローガンで活動しています。

コロナ禍の中で、前期は活動できませんでしたが、10月から1月までは開催し、2月はコロナが猛威を振るい中止になりましたが、コロナが落ち着いたなら **あなたいい**をスローガンに、前進したいと思う。(柳原 ケイ子)

会場 近文市民生活館  
 日時 第2、第4木曜日 10時~1時間  
 講師 北星・旭星地域包括支援センター保健師  
 旭川リハビリ体操指導士

|                        |        |      |
|------------------------|--------|------|
| 令和3年度<br>健康サロン<br>参加人数 | 10月14日 | 19名  |
|                        | 28日    | 16名  |
|                        | 11月11日 | 19名  |
|                        | 25日    | 19名  |
|                        | 12月9日  | 17名  |
| 2月は中止<br>3月は未定         | 23日    | 20名  |
|                        | 1月13日  | 19名  |
|                        | 27日    | 12名  |
|                        | 累計     | 141名 |



### 料理教室

この1年間をふり振り返り、何も出来なかった。

まん延防止が終了し、11月中旬に久しぶりの料理教室が実施できた。次回は何をしようかと楽しみにしていたのに、オミクロンとか言うものが発生し、またまた外出が出来なくなりました。

16年間続いていた教室も中断する事になり、最後の会もどうなる事か。

今までの生活ができるのはいつの事か。気力と体力で乗り切りましょう。

2年続きの活動報告が出来ない事を大変残念に思います。来年度は良い事がありますように心から願っています。

(増澤 律子)

### 安心見守り事業

見守り活動(数字は前年) 令和3年12月現在、見守り対象者は72名、世話人、担い手28名。

活動は17町内会の皆様にはご協力厚くお礼申し上げます。なお、昨年からの対象者14名減少の原因は、主に施設に居られたことです。

令和3年度の後期見守り活動記録票(10月~3月)は、事務局へ3月20日までの返送をお願い致していました。未だに返送されていない町内会は早くに返送をお願いします。

見守り対象者、担い手と近文あい運動協力町内会には、旭川市指定有料ゴミ袋セットを年末に配布しました。今後も近文安心見守り事業活動にご協力お願い致します。

(事務局)

### お知らせ

『おもいやり』の閲覧について

過去約40年前に発刊された『おもいやり』第1号からの機関紙が資料としてのこされており、それらをまとめて近文市民生活館の図書室に誰でも閲覧出来るように備えつけました。地域住民の方々に生活館へお越しの折には是非閲覧くださるようご案内いたします。